平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月25日

上場会社名　SMK株式会社　　上場取引所　東
コード番号　6798　URL　http://www.smk.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 池田　靖光
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員　(氏名) 大垣　幸平　TEL 03-3785-1111

四半期報告書提出予定日　平成25年8月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	16,340	21.0	496	―	1,401	―	929	―
25年3月期第1四半期	13,501	△4.3	△194	―	△474	―	△435	―

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　1,283百万円　(―%)　25年3月期第1四半期　△947百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	13.05	―
25年3月期第1四半期	△6.06	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	56,108	29,140	51.8	407.83
25年3月期	52,498	28,204	53.6	394.81

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　29,052百万円　25年3月期　28,126百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	0.00	―	5.00	5.00
26年3月期	―				
26年3月期(予想)		5.00	―	―	―

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　有
平成26年3月期の期末配当予想額は未定であります。

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	33,600	25.2	1,200	―	2,200	―	1,500	―	21.06
通期	64,900	19.1	1,700	―	2,900	84.0	2,000	―	28.08

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
② ①以外の会計方針の変更	: 無
③ 会計上の見積りの変更	: 無
④ 修正再表示	: 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	79,000,000 株	25年3月期	79,000,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	7,763,656 株	25年3月期	7,760,765 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	71,237,613 株	25年3月期1Q	71,879,582 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
2. 当期の期末配当予想額につきましては、現時点では未定であります。配当予想額の開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
(1) 経営成績に関する説明 …… 2
(2) 財政状態に関する説明 …… 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
(1) 四半期連結貸借対照表 …… 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
(継続企業の前提に関する注記) …… 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) …… 8
(セグメント情報等) …… 8
４．補足情報 …… 9
受注及び販売の状況(市場別) …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間におけるセグメントの業績は次のとおりです。

（ＣＳ事業部）

主力の通信市場では、成長が著しいスマートフォンにおいて、国内及び北米大手得意先の新製品向けが好調だったほか、中華圏メーカー向けも順調であったことから前年を大きく上回りました。自動車向けも北米を中心に増加し、環境市場においても、太陽光発電モジュール向けが一般住宅向け及びメガソーラー向け共に市場が急拡大したことにより、前年より大きく伸長しました。

この結果、当事業の売上高は73億６千９百万円(前年同期比20.1%増)となりました。

（ＦＣ事業部）

主力のリモコンでは海外インターネットプロトコルＴＶ／セットトップボックスに加え、音楽視聴やゲームも楽しめるNew Media向けで新規顧客への採用が本格化したことにより、大幅に伸長しました。また、太陽光発電モニター、サニタリー向けの住宅設備関連や介護ベッド向け等の医療・福祉関連でも堅調に推移しました。ユニットにおいても車載向けカメラ、通信モジュール関連で前年を上回りました。スイッチは、中華圏携帯電話及び国内車載機器向けで新たなビジネス展開が進んでいるものの、海外スマートフォン向けでは採用機種の需要減により大幅な減少となりましたが、当事業部全体としては、前年同期を上回る売上となりました。

この結果、当事業の売上高は54億５千６百万円(前年同期比6.3%増)となりました。

（ＴＰ事業部）

自動車向けは、カーナビゲーション及びディスプレイ用タッチパネルが、主に北米地区得意先向けに活況を呈したため、前年を大幅に上回る高水準の売上となりました。スマートフォン向けについては、価格低下と競争激化の影響を受け、低水準となりましたが、中国市場ＡＴＭ向けが引き続き好調だったほか、電子辞書、ＰＯＳ端末向けなども堅調に推移しました。

この結果、当事業の売上高は34億６千７百万円(前年同期比59.2%増)となりました。

収益につきましては、増収による利益の増加に加えて、生産体制並びに間接部門の適正化による労務費、経費の削減や、原価低減、新製品の投入による原価改善施策を推進し、収益力の回復に努めた結果、前年同期比で大幅に改善しました。

以上の結果、当第１四半期連結累計期間の売上高は163億４千万円(前年同期比21.0%増)、営業利益は４億９千６百万円(前年同期は営業損失１億９千４百万円)、経常利益は円安による為替差益(７億４千５百万円)の発生があり、14億１百万円(前年同期は経常損失４億７千４百万円)、四半期純利益は９億２千９百万円(前年同期は四半期純損失４億３千５百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

流動資産は、前連結会計年度末に比べて8.3%増加し、353億３千６百万円となりました。これは、現金及び預金が２億７千２百万円、受取手形及び売掛金が22億４千２百万円、たな卸資産が６億３千９百万円それぞれ増加したことなどによります。固定資産は、前連結会計年度末に比べて4.6%増加し、207億７千１百万円となりました。これは、有形固定資産が３億７千４百万円、投資有価証券が５億６千５百万円それぞれ増加したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて6.9%増加し、561億８百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて14.1%増加し、218億５千７百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が11億１百万円、短期借入金が６億２千７百万円、未払金が９億３千万円それぞれ増加したことなどによります。固定負債は、前連結会計年度末に比べて0.4%減少し、51億１千万円となりました。これは、長期借入金が１億１千５百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて11.0%増加し、269億６千７百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて3.3%増加し、291億４千万円となりました。これは、利益剰余金が５億７千２百万円、為替換算調整勘定が３億６百万円それぞれ増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第１四半期連結累計期間の業績を勘案し、平成25年４月25日に公表いたしました平成26年３月期第２四半期(累計)及び通期の連結業績予想並びに配当予想を本資料において修正いたしました。なお、当該予想数値に関する事項は、本日(平成25年７月25日)公表の「業績予想の修正、配当予想の修正及び営業外収益（為替差益）の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,713	8,985
受取手形及び売掛金	14,551	16,793
商品及び製品	2,805	3,070
仕掛品	731	875
原材料及び貯蔵品	1,929	2,160
その他	3,955	3,508
貸倒引当金	△52	△56
流動資産合計	32,633	35,336
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,243	5,196
その他（純額）	11,462	11,884
有形固定資産合計	16,705	17,080
無形固定資産		
のれん	164	156
その他	148	149
無形固定資産合計	312	306
投資その他の資産		
その他	2,957	3,496
貸倒引当金	△111	△111
投資その他の資産合計	2,846	3,384
固定資産合計	19,864	20,771
資産合計	52,498	56,108

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,194	4,295
短期借入金	7,141	7,768
未払金	6,656	7,587
未払法人税等	370	394
賞与引当金	475	250
その他	1,325	1,559
流動負債合計	19,164	21,857
固定負債		
長期借入金	4,347	4,232
退職給付引当金	161	181
役員退職慰労引当金	143	151
その他	477	545
固定負債合計	5,129	5,110
負債合計	24,293	26,967
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,996	7,996
資本剰余金	12,345	12,345
利益剰余金	14,154	14,727
自己株式	△3,698	△3,698
株主資本合計	30,798	31,370
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	69	116
為替換算調整勘定	△2,742	△2,435
その他の包括利益累計額合計	△2,672	△2,318
新株予約権	78	88
純資産合計	28,204	29,140
負債純資産合計	52,498	56,108

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	13,501	16,340
売上原価	11,502	13,568
売上総利益	1,999	2,771
販売費及び一般管理費	2,194	2,275
営業利益又は営業損失（△）	△194	496
営業外収益		
受取利息	6	4
受取配当金	27	26
不動産賃貸料	165	186
為替差益	－	745
その他	61	56
営業外収益合計	260	1,018
営業外費用		
支払利息	33	25
不動産賃貸原価	70	61
為替差損	410	－
その他	26	27
営業外費用合計	540	114
経常利益又は経常損失（△）	△474	1,401
特別利益		
固定資産売却益	11	14
その他	0	2
特別利益合計	11	16
特別損失		
固定資産除却損	38	63
その他	10	5
特別損失合計	48	69
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△512	1,348
法人税、住民税及び事業税	63	208
法人税等調整額	△137	209
法人税等合計	△73	418
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△438	929
少数株主損失（△）	△2	－
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△435	929

四半期連結包括利益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△438	929
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△217	47
為替換算調整勘定	△291	306
その他の包括利益合計	△509	353
四半期包括利益	△947	1,283
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△944	1,283
少数株主に係る四半期包括利益	△2	－

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当第１四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他（注）	四半期連結損益計算書計上額
	ＣＳ事業部	ＦＣ事業部	ＴＰ事業部	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,135	5,131	2,178	13,444	57	13,501
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	―	―	―
計	6,135	5,131	2,178	13,444	57	13,501
セグメント利益又は損失（△）（営業損失）	202	△331	△47	△176	△18	△194

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他部品事業、リース事業、不動産賃貸事業及びファクタリング事業を含んでおります。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他（注）	四半期連結損益計算書計上額
	ＣＳ事業部	ＦＣ事業部	ＴＰ事業部	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,369	5,456	3,467	16,292	48	16,340
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	―	―	―
計	7,369	5,456	3,467	16,292	48	16,340
セグメント利益又は損失（△）（営業利益）	654	△311	145	488	8	496

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他部品事業、リース事業、不動産賃貸事業及びファクタリング事業を含んでおります。

４．補足情報

受注及び販売の状況（市場別）

①受注実績

（単位：百万円、％）

市場別	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）		当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
通信部品	4,098	29.2	5,138	29.1	1.040	25.4
情報事務機部品	2,239	15.9	1,785	10.1	△454	△20.3
家電部品	1,565	11.1	2,075	11.7	510	32.6
電装部品	2,652	18.9	4,566	25.9	1,914	72.2
映像・音響部品	3,233	23.0	3,774	21.4	540	16.7
その他部品	267	1.9	316	1.8	48	18.2
合計	14,056	100.0	17,656	100.0	3,600	25.6

市場別	（参考）前連結会計年度 （自　平成24年４月１日 至　平成25年３月31日）	
	金額	構成比
通信部品	15,894	29.4
情報事務機部品	7,661	14.1
家電部品	7,305	13.5
電装部品	10,855	20.0
映像・音響部品	11,346	21.0
その他部品	1,074	2.0
合計	54,137	100.0

②販売実績

（単位：百万円、％）

市場別	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）		当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
通信部品	3,660	27.0	4,752	29.1	1,092	29.8
情報事務機部品	2,223	16.5	1,710	10.5	△513	△23.1
家電部品	1,955	14.5	2,395	14.7	440	22.5
電装部品	2,417	17.9	3,884	23.8	1,466	60.7
映像・音響部品	2,992	22.2	3,341	20.4	349	11.7
その他部品	252	1.9	254	1.5	2	1.1
合計	13,501	100.0	16,340	100.0	2,838	21.0

市場別	（参考）前連結会計年度 （自　平成24年４月１日 至　平成25年３月31日）	
	金額	構成比
通信部品	15,939	29.3
情報事務機部品	8,047	14.8
家電部品	7,425	13.6
電装部品	10,689	19.6
映像・音響部品	11,281	20.7
その他部品	1,090	2.0
合計	54,475	100.0